

委員会レポート

厚生文教委員会



厚生文教委員会に付託された議案は3件。請願が1件。
1月17日に開催し、審査を行いました。

議案

◆議案第76号

「弥富市十四山公民館条例の一部改正について」

問 今後、料理教室はどのように利用するのか。

答 利用する予定はない。備品は他の調理室に移すのか。

答 古いものは廃棄し、利用できるものは、他施設で利用していきたい。



▲十四山公民館の料理教室

◆議案第77号

「弥富市十四山総合福祉センター条例の一部改正について」

問 新旧対照表の中で技芸室附属設備使用料とは。

答 陶芸窯の更新に合わせ、受益者負担として新たに使用料とするもの。

問 利用者への説明は。

答 議決後、関係団体に説明する予定。

問 南コミ陶芸塔の跡地利用の考えは。

答 現時点で決まっていない。



▲陶芸窯の設置予定地(十四山総合福祉センター)

請願

◆請願第3号

「『不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保

のための経済的支援制度の確立を求める意見書』の採択を求める請願」

問 本市内の不登校児童生徒数は。

答 紹介議員「令和4年12月末で94人。」

問 94人の内、フリースクールを必要としている数は。

答 把握していない。

問 適応指導教室(アクティプ)とフリースクールの違いは。

答 適応指導教室は主目的が学校への復帰である。フリースクールは必ずしも学校に戻ることを目的としない。

問 本市の場合、適応指導教室が優れた対応をしている、十分ではないか。

答 その子に合った学習の多様性を認めていく必要がある、子どもの居場所作りであると考ええる。

問 学校に籍がある中で、教育委員会との兼ね合いは。

答 詳細は理解していない。

市民生活部 所管質問

問 マイナンバーカードの交付率は。

答 令和4年12月末時点で、本市は51.5%。全国では、57.1%。

問 愛知県は56.5%。弥富金魚水族館が開館された効果は。

答 想定を上回る来館者数。令和4年12月末現在、延べ約5950人、常設金魚すくい延べ1823人。

健康福祉部 所管質問

問 他県自治体の保育所に関する子どもの車内放置などの事件を受け、どの様な対応を行っているのか。

答 各保育所へあらためて注意喚起を行い、問題が発生した場合に速やかに報告するよう指示。

教育部 所管質問

問 日の出小、弥富中の体育館天井に設置してあるバスケットゴールの使用頻度は。

答 日の出小は、2017年頃までは学校で使用して

おり、現在は使用していない。

弥富中は、部活動で週1から2回使用している。

問 今後の方向性は。

答 日の出小は、現在不具合があり使用できないが、2月末までに修繕する。両校とも、学校活動、学校開放等で使用可となる。



▲弥富中学校のバスケットゴール

討論・採決

問 中学入学金5万円は、いくらの予算を見込むのか。
答 事業費は2200万円を見込む。
問 なぜ中学校なのか。
答 義務教育期間で、比較的高額となる中学入学者をもつ保護者の経済的負担を軽減するため。

議案第76号、第78号に関して反対討論がありました。付託された議案は全て原案を了承し、請願は賛成少数で不採択となりました。



▲小学校の給食